

熊野白浜リゾート空港に使用済み天ぷら油回収ボックスを設置しました！

和歌山県では、家庭から出た使用済み天ぷら油を回収し、CO2削減効果の高い燃料等へと利活用する仕組みの構築を目指し、実証事業を実施しています。

使用済み天ぷら油は、次世代航空燃料（SAF：持続可能な航空燃料）や軽油代替燃料（バイオディーゼル）、化学製品などに生まれ変わります。なかでもSAFは従来の石油由来の燃料と同じ性能を持ちながら約60～80%のCO2排出量を削減、飛行機を動かす環境にやさしいエネルギーとして注目されています。

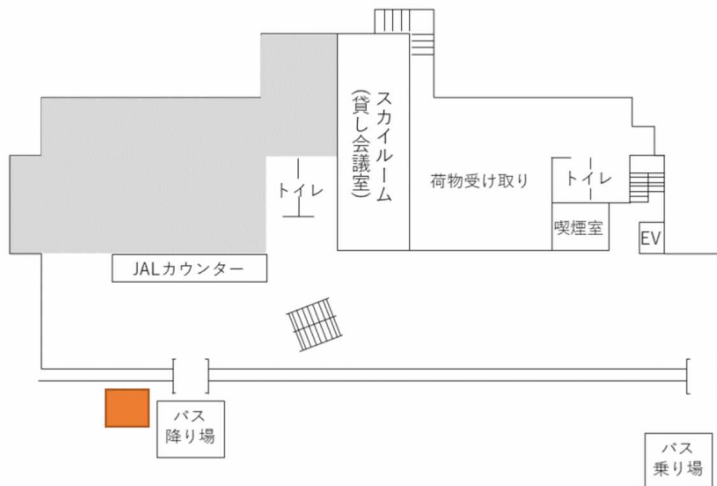
このたび、脱炭素化の推進を目指す熊野白浜リゾート空港において、使用済み天ぷら油回収ボックスを設置しましたのでお知らせします。頻度や量は問わず誰でもご持参いただけます。回収へのご参加をお待ちしています。

記

◆回収ボックス設置場所

熊野白浜リゾート空港（和歌山県西牟婁郡白浜町才野1622-125）

バス降り場、郵便ポスト付近



熊野白浜
リゾート
空港
KUMANO
SHIRAHAMA
RESORT
AIRPORT

(連絡先)

<熊野白浜リゾート空港に関すること>

県土整備部 港湾空港局 港湾空港振興課
担当：萩、楠本

電話：073-441-3151（内線：3152）

<使用済み天ぷら油回収に関すること>

商工労働部 企業政策局 成長産業推進課
担当：上野山、東

電話：073-441-2373（内線：2373）